

## 【ミステリー特集】



名探偵やどんでんがえし、単純明快ながらも奥の深い推理小説  
謎が解けていく時のワクワク・ドキドキが止まらない！  
ページをめくるたびに、物語の世界にグイグイ引き込まれていきます



<p><b>「探偵ガリレオ」</b> 東野圭吾著 文藝春秋</p>	<p><b>「十角館の殺人」</b> 綾辻行人著 講談社</p>
<p>突然燃え上がった若者の頭、池に浮かんだデスマスク、幽体離脱した少年…説明のつかない難事件が起こった時、捜査一課の刑事が訪れるのは？ 「帝都大学工学部物理学科助教授・湯川学」 彼の知識と頭脳で、常識を超えた謎に迫って行く！ テレビドラマ・映画にもなった“ガリレオシリーズ”の記念すべき第1作。</p>	<p>十角形の奇妙な館が建つ孤島、角島を大学ミステリー研の7人が訪れた。館を建てた建築家は、半年前、全焼した自宅から家族と共に他殺体で発見された。そんな島の、唯一残る「十角館」と呼ばれる建物で、彼らは1週間すごそうとしていた。 が、やがてメンバーが一人、また一人殺されていき… ミステリー史上最大級・驚愕の結末が待ち受ける！</p>
<p><b>「チルドレン」</b> 伊坂幸太郎著 講談社</p>	<p><b>「ソロモンの偽証」</b> 宮部みゆき著 新潮社</p>
<p>「俺たちは奇跡を起こすんだ！」独自の正義感を持ち、いつも周りの人を巻き込むがなぜか憎めない男、陣内。 彼を中心にして起こる不思議な事件の数々… 何気ない日常に起こった5つの物語が1つになった時、予想もしない奇跡が！ ばかばかしくも、カッコいい連作短編「5つの奇跡」</p>	<p>クリスマス未明、1人の中学生が転落死した。柏木卓也、14才。 彼はなぜ死んだのか。殺人か。自殺か。謎の死への疑念が広がる中、“同級生の犯行”を告発する手紙が関係者に届く。 過剰報道、学校や保護者の混乱が極まり公然と犯人捜しが始まった…一つの死をきっかけに膨れ上がる人々の悪意にあらがい、真相を求める生徒たち。「もう一度 事件を調べてください！」</p>